ユーザーマニュアル

最終更新 2018/10

株式会社フーバーブレイン

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

目次

1. 本製品の特徴 2

2. 動作環境 3

3. インストール 4

4. アンインストール 7

5. 使用方法 8

6. 動作設定 10

6.1. メール設定 11
6.2. メール件名と日報メールの送信時間の設定 14
6.3. 透かしを自動的に挿入する 16
6.4. 透かし印刷を行わない条件を設定する 18
6.5. その他の設定 19

7. 履歴 21

7.1. メール送信履歴 21
7.2. 印刷履歴 22
7.3. USB 履歴 23

8. 設定のインポート/エクスポートと初期化 24

9. レポート機能 24

10. 日報の手動送信 25

11. プログラムの更新 26

12. メッセージ通知機能 26

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

本書に含まれるすべてのテキスト、図表は株式会社フーバーブレインの独占的所有物であり、お客様の個人的かつ非営利目的での使用に供するものです。弊社からの文書による承諾なしに、本内容のいかなる部分も修正、複写、配布、送信、展示、実演、再生、出版、ライセンス、類似物製作、譲渡、使用もしくは販売することはできません。
本書の情報は、通告なしに変更される場合があり、株式会社フーバーブレインに責任あるいは説明義務が生じることはありません。また、この文書に記載されるその他の登録済みならびに未登録の商標はすべて各々の商標の所有者に属します。

1. 本製品の特徴

本製品は、以下の機能と特徴を有する、日々の業務管理やアプリケーション監査を実現するソフトウェアです。

1. クライアント PC や接続した USB 接続の記憶機器の操作内容を、ログ情報として自動的に取得します。

2. 取得したログ情報を基に、自動的にレポート(作業報告書)を作成し、指定の管理者向けにメールで送信できます。送信するレポートは、日報、週報、月報の 3 種類で、管理者が任意に選択できます。

3. 印刷物へ印刷情報(透かし)を自動挿入し、印刷したユーザーや印刷物の情報をログ情報として取得することができます。万一、印刷物の情報が流出した場合に、流出経緯・範囲の追跡に役立てることができます。

4. USB 接続の記憶機器の操作を記録し、ファイルの持ち出しや持ち込みを検知することができます。

5. 管理者はクライアント PC に対して以下の制御を行うことができます。
   ① USB 接続の記憶機器や Windows Portable Device (WPD)の使用禁止あるいは書込み禁止の制御を行うことができます。
   ② 印刷の禁止や強制的な透かし印刷の実施、印刷物の枚数制限の制御を行うことができます。
   ③ ユーザーに意識されないよう PasoLog のアイコンをタスクトレイ等に表示させない設定ができます。

6. プログラムは手動で簡単に更新することができます。

※ USB 接続の記憶機器や WPD に該当するすべての端末を制御できるものではありません。
一部の端末については、端末の仕様上、本製品の制御対象外となるものがあります。

2. 動作環境

本製品 は、下記オペレーティングシステムをサポートしています。

OS	Windows 10 / 8.1 / 8 / 7 / Vista (32bit / 64bit 版)
OS 言語	日本語
メモリ	2 GB (推奨 4 GB) 以上
ハードディスク	500MB 以上の空き容量
VC++ランタイム	VC++ 2010 SP1
.NET Framework	.NET Framework 4.0(Full) 以降

※ 必要な VC++ランタイムと.Net Framework がインストールされていない場合、本製品のインストール時にインターネット経由で自動インストールされます。インターネットに接続されていない端末に本製品をインストールする場合、VC++ランタイムと.NET Framework を事前にインストールしてください。

Microsoft .NET Framework 4 ダウンロードページ：

https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=17718

※ 64bit 版 OS では、32bit 版と 64bit 版の両方の VC++ランタイムが必要です。

ライセンスについて

シンクライアントマシンもクライアントハードウェア 1 台分として課金対象になります。シンクライアント環境でご利用いただく場合にも、必要な数のライセンスをご購入ください。

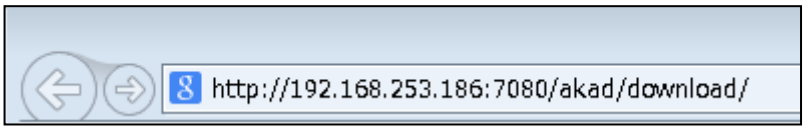
Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

3. インストール

1. PasoLog クライアントを各 PC にインストールします。

クライアント PC から、 PasoLog クライアントをインストールするため、PasoLog Server のダウンロードページにアクセスします。PasoLog Server の IP アドレスが、192.168.253.186 の場合、下記 URL へアクセスします。

例） http://192.168.253.186:7080/akad/download/

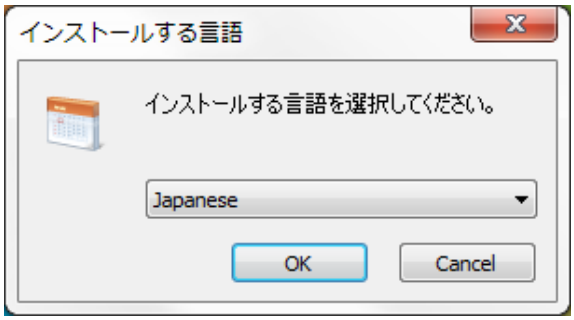


2. ダウンロードページから PasoLog をダウンロードします。

「実行」、「保存」などの選択項目が表示されますので、「実行」をクリックします。

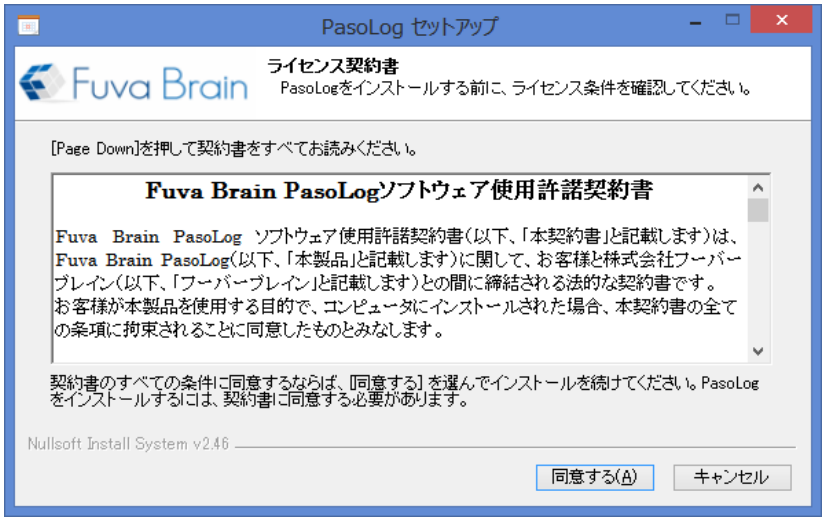
3. 本製品 のセットアッププログラムを実行すると、本製品で使用する言語を選択する画面が表示されます。

言語を選択して「OK」をクリックします。



Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

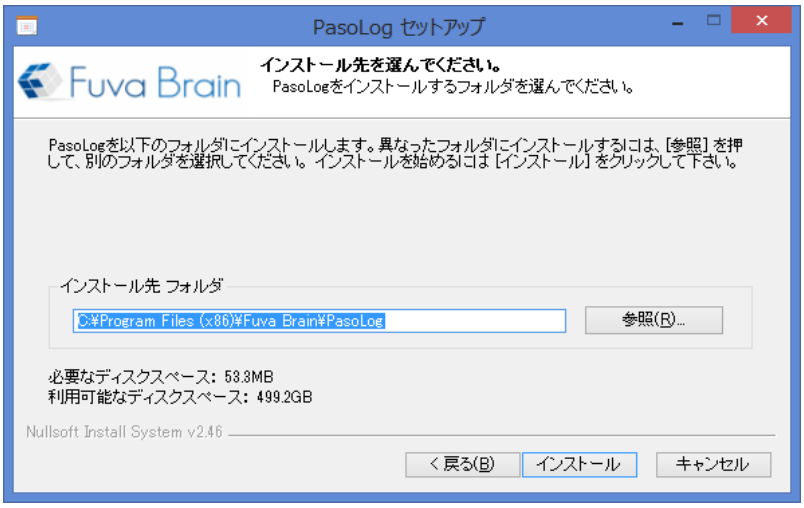
4. ソフトウェア使用許諾契約書が表示されます。内容を確認のうえ「同意する(A)」をクリックします。



5. 本製品をインストールするフォルダを指定します。

32bit 版 OS の場合、デフォルトのインストール先は "C:¥Program Files¥Fuva Brain¥PasoLog" です。

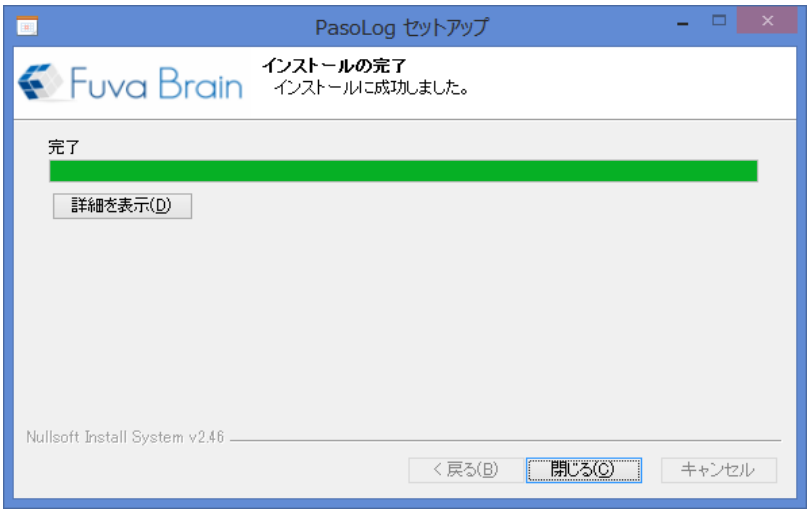
※ 64bit 版 OS の場合は、"C:¥Program Files (x86)¥Fuva Brain¥PasoLog" となります。以降、64bit 版 OS の場合は、本書で「**Program Files¥...**」と記載されている箇所を 「**Program Files (x86)¥...**」と読み替えてください。デフォルト通りにインストールする場合は、「**次へ(N)**」をクリックします。フォルダを変更するにはフォルダパスを入力するか、「**参照(R)**」をクリックしてインストール先フォルダを指定してください。



※ 本製品では Microsoft(R)社の.NetFramework4.0 が必要なため、本製品インストールの際に自動的にインストールされますが、ネットワークの状態が不安定な場合など、.NetFramework4.0 のインストールが正常に行えない場合があります。その場合は、手動で.NetFramework4.0 をインストールしてください。

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

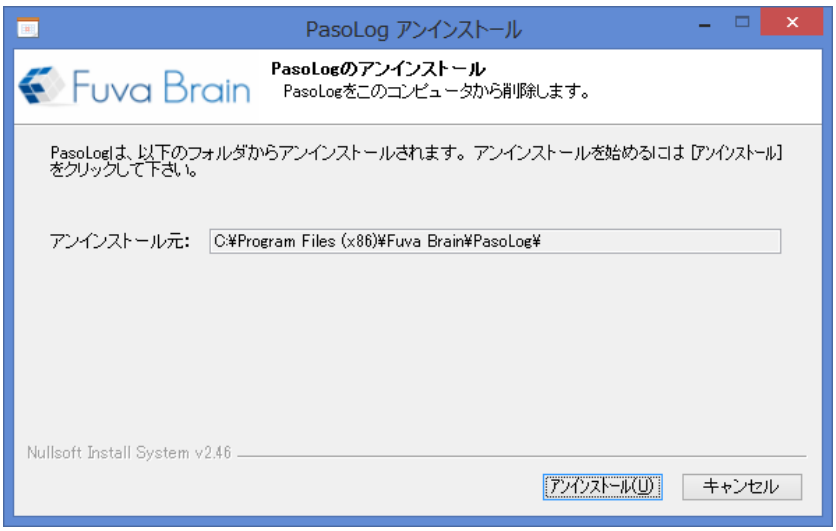
6. プログラムがインストールされます。インストール完了後、「閉じる(C)」をクリックしてセットアッププログラムを終了します。



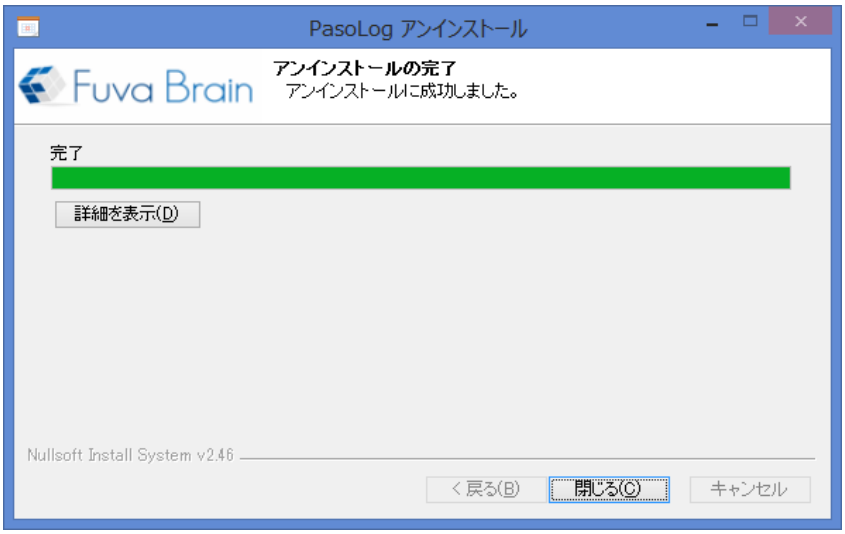
Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

4. アンインストール

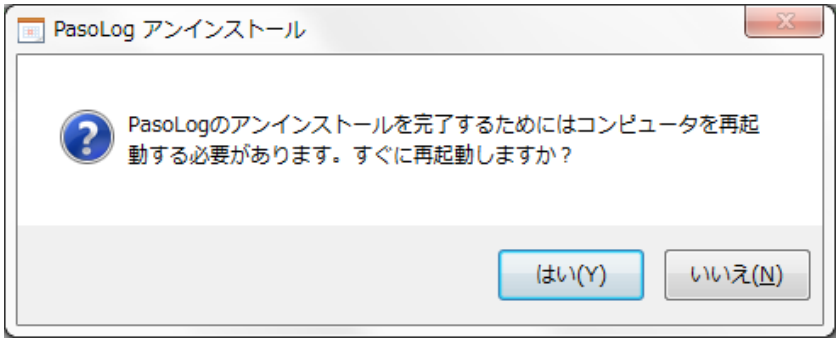
1. お使いのシステムから本製品をアンインストールするには、**コントロールパネル** -> **プログラムと機能(または「プログラムの追加と削除」)** から「PasoLog」を選択してアンインストールします。



2. 「**アンインストール(U)**」を選択するとアンインストールが実行されます。



3. アンインストール完了後、PC を再起動してください。



Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

5. 使用方法

インストールが完了すると、本製品が自動的に起動します。

画面を開くには、通知領域(タスクトレイ)にある本製品のアイコンをクリックします。

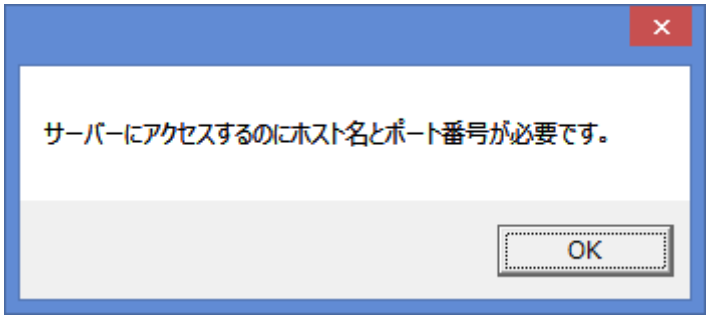
※ Windows 画面右下の通知領域

起動方法

本製品 は、Windows 起動時に自動的に起動します。

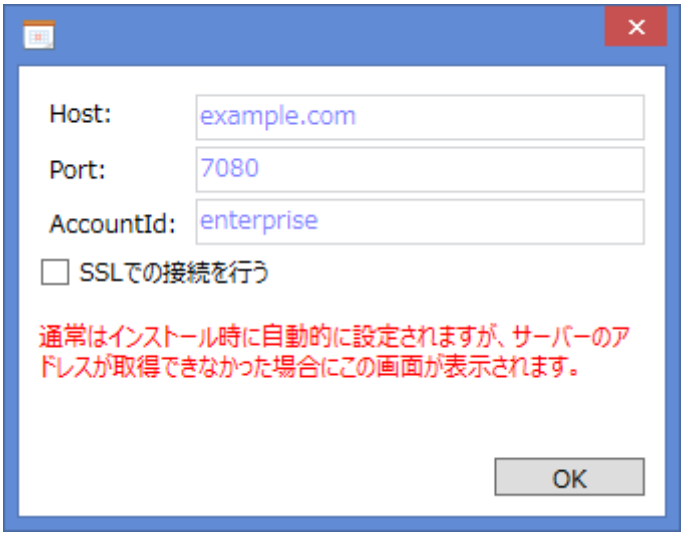
何らかの要因により本製品が停止してしまった場合、Windows メニューの **スタート -> すべてのアプリ -> PasoLog -> PasoLog** から起動することができます。

起動時に以下の画像のメッセージが表示されることがあります。これは PasoLog クライアントを IE 以外のブラウザからダウンロードしてインストールしたり、PasoLog クライアントが PasoLog Manager にアクセスできない場合に表示されます。



この場合、そのまま OK ボタンを押し、以下の画像のダイアログでホスト名、ポート番号、アカウント Id を入力し、OK ボタンを押します。

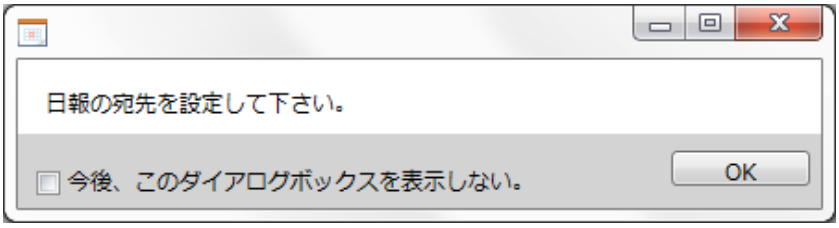
Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.



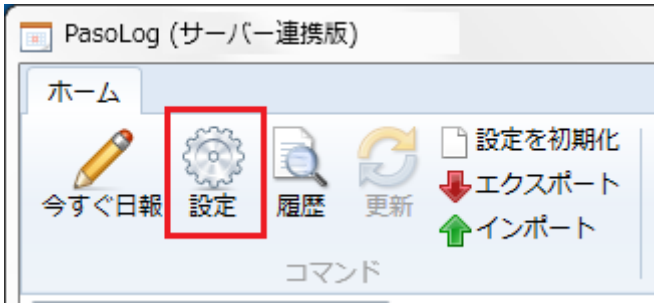
Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

6. 動作設定

本製品のインストールが正常に完了すると、初回起動時に、初期設定を促すメッセージが表示されます。
なお、PasoLog Manager の管理画面で、管理者が本章の各項目について、以下のポリシー設定をされている場合は、PasoLog クライアントが自動更新する際に、当該設定が反映されるため、PasoLog クライアント側での設定は不要です。



メイン画面から、「**設定**」 をクリックします。

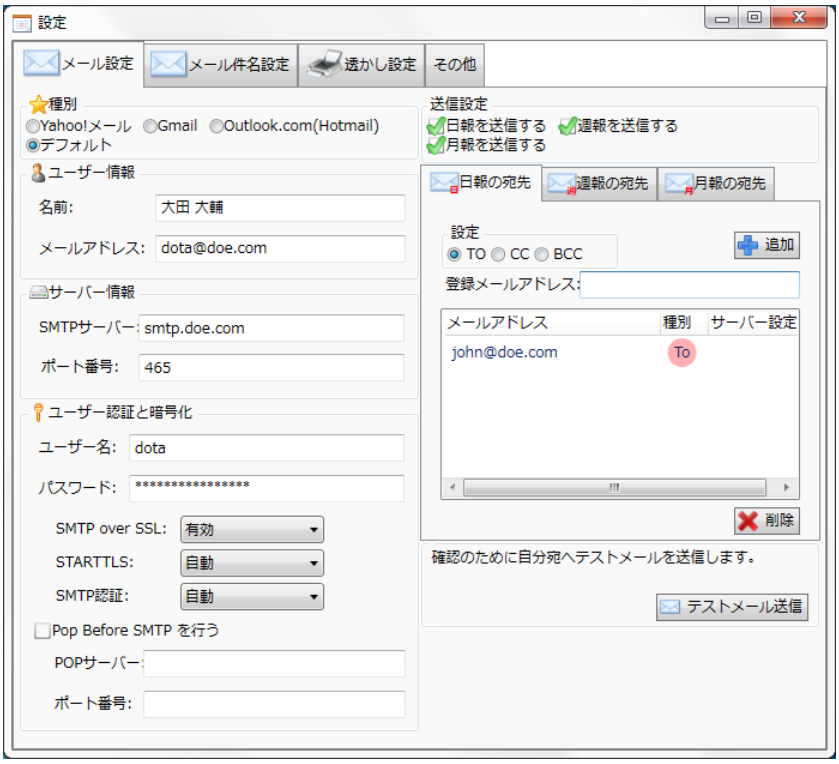


※ 「設定」項目で設定した内容は、設定画面を閉じた際に自動的に保存されます。

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

6.1.メール設定

1. 「**メール設定**」タブをクリックします。



※　上記画像にある入力値はすべて記入例です。

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

2. 下記の情報をそれぞれ入力してください。

設定項目		説明
ユーザー情報	**名前**	メールの送信者として表示される名前です。漢字やローマ字で入力します。
	メールアドレス	送信元のメールアドレスを入力します。
サーバー情報	**SMTP サーバー**	メールを送信するサーバーのホスト名、または IP アドレスを入力します。
	ポート番号	サーバーや暗号化方式により異なります。通常、25, 587, 465 のいずれかを入力します。
日報の宛先, 週報の宛先, 月報の宛先		TO/CC/BCC を選択した後、メールアドレスを入力して「**追加**」をクリックします。 複数の宛先を登録することができ、日報の宛先をそのまま週報や月報の宛先として適用することも可能です。

3. SMTP 認証が必要なサーバーである場合、**ユーザー名**と**パスワード**の入力が必要です。
   ポート番号が 465 である場合、**SMTP over SSL** を「**有効**」に設定してください。
   25 または 587 の場合は **SMTP over SSL** を「**無効**」にしてください。
   STARTTLS および **SMTP 認証**を使用しない場合、それぞれを「**無効**」に設定してください。

4. POP before SMTP による認証が必要なサーバーである場合、「**Pop before SMTP を行う**」にチェックした上で、「**POP サーバー**」「**ポート番号**」を入力してください。

5. 「**テストメール送信**」をクリックしてメールの送信テストを実行することで、正しい SMTP 設定が入力されているか否かを確認できます。メールの送信が成功すれば、設定は完了です。

   ※ このテストでは、**ユーザー情報**に設定したメールアドレスにテストメールが送信されます。**日報の宛先, 週報の宛先, 月報の宛先**に設定した作業報告書の送付先アドレスにはテストメールは送信されませんので、ご注意ください。

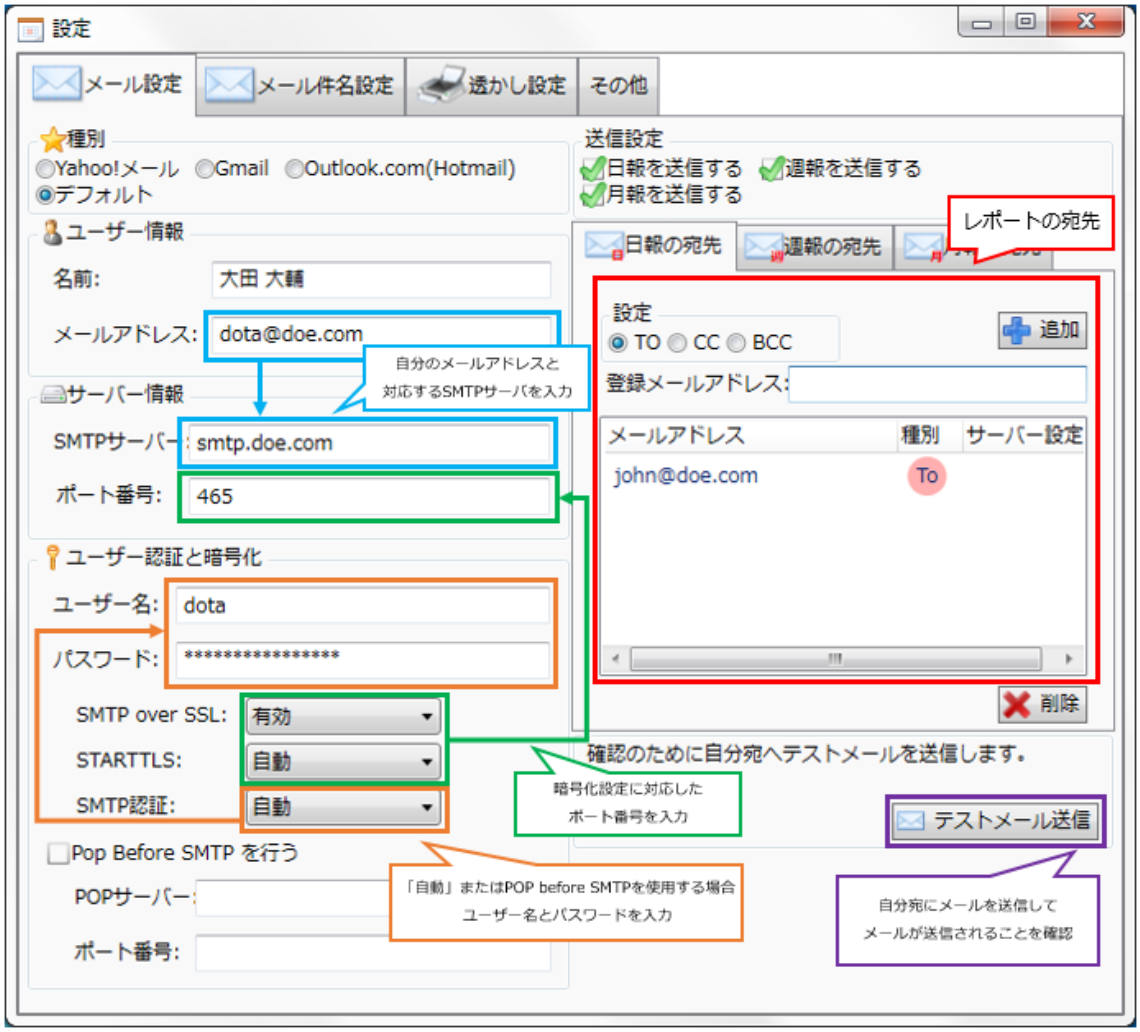
以降、自動的に日報・週報・月報が、設定されたメールアドレス宛に送信されます。

ここで設定した内容は、メイン画面の**「エクスポート」** 機能により、ファイルに保存することができます。
また、**「インポート」** 機能により、他のパソコンでエクスポートされたファイルから設定内容を取り込むことができます。
詳細は、「**9. ユーザー設定のインポート/エクスポートと初期化**」を参照してください。

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

【設定例】

主要な項目間の関係については、以下の図を参照してください。

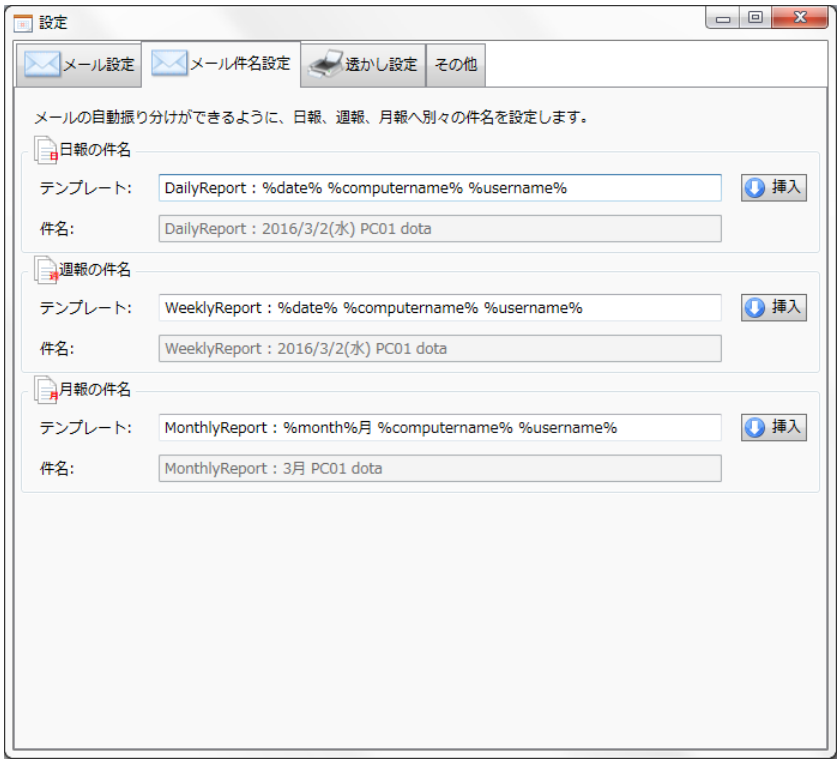


※　上記画像にある入力値はすべて記入例です。

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

6.2.メール件名と日報メールの送信時間の設定

1. 「**メール件名設定**」タブをクリックします。日報，週報，月報の各件名を「**テンプレート**」に入力できるほか、「**挿入**」をクリックすると、ユーザーアカウントの名前や、コンピュータ名、ドメイン名などの各項目をメニューから選択して追加することができます。



2. 日報は、前日以前を対象とする、未送信の日報が自動ですべて送信されます。

※　メールに含むことができない半角カタカナは自動変換されます。
半角カタカナを入力しても、受信したメールでは全角カタカナで表示されるのが正常な動作です。

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

※ **【レポート例】**

自動的に配信されるレポートのメールの形式は、下図のような内容です。

下図では、日報の内容の一部を表示しています。

※ **USB 使用履歴は CSV ファイルで添付ファイルとして送信されます。**

※ **週報と月報には USB 使用履歴の CSV ファイルは添付されません。**

※ 日報の表示形式については、「集計表示」と「時系列表示」から選択することができます。詳細は、「**7.5. その他の設定**」を参照してください。

2016/05/13(金) コンピューター名 DEV-DELLOPTI2, ユーザー名 dota
Microsoft Windows 7 Ultimate Service Pack 1
RAM: 3.0GB, HDD: 143.0GB(Free 60.0GB)
IP: 192.168.0.3, MAC: 01:23:45:67:89:AB

コメント

14時～15時 ○○社での××会議に出席しました。

コンピューター作業時間

作業開始 12:37 ～ 16:17終了 操作時間 0時間15分

00:00 0分
01:00 0分
02:00 0分
03:00 0分
04:00 0分
05:00 0分
06:00 0分
07:00 0分
08:00 0分
09:00 0分
10:00 0分
11:00 0分
12:00 7分
13:00 0分

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

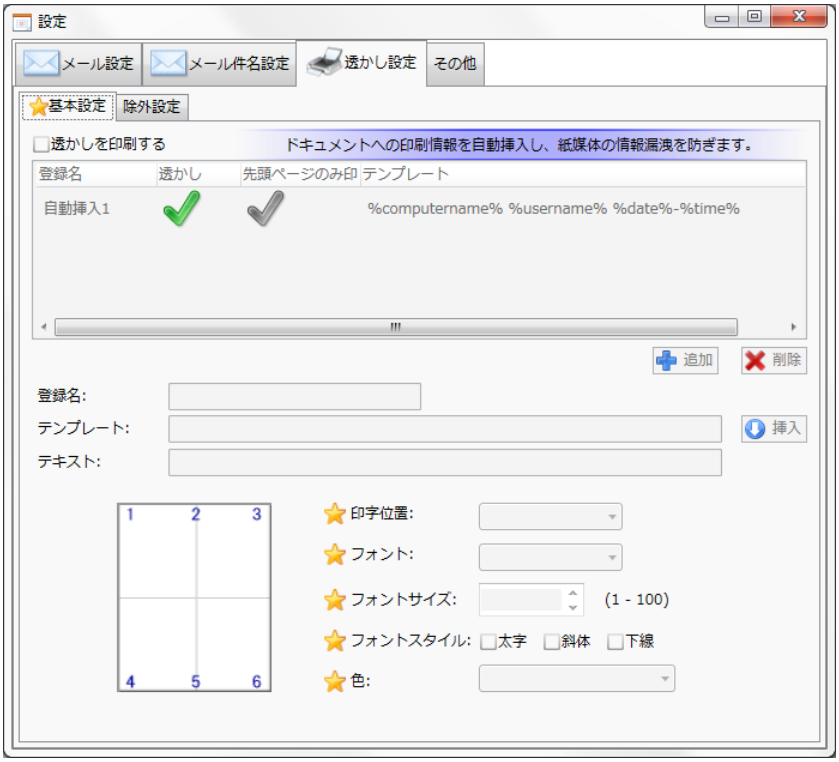
6.3.透かしを自動的に挿入する

1. 透かし印刷の設定をするには、「**透かし設定**」タブの「**基本設定**」タブをクリックします。

2. 透かし印刷の設定画面が表示されますので、透かし印刷をする場合は、「**透かしを印刷する**」にチェックします。

3. デフォルトで設定されている内容以外の透かし印刷を追加する場合は、「**追加**」をクリックします。「**登録名**」と、透かし印刷に加える「**テンプレート**」の各項目、任意の内容を挿入できる「**テキスト**」欄をそれぞれ入力します。その他「**印刷位置**」、「**フォント**」、「**フォントサイズ**」、「**スタイル**」、「**色**」も任意に設定することができます。設定後、登録名の行の「透かし」列にチェックし、設定を有効化します。
   ※ 「**先頭ページのみ印刷**」の列にチェックすると、先頭ページのみ透かしを印刷します。
   ※ 「**テンプレート**」項目で「**挿入**」をクリックすると、ユーザーアカウントの名前や、コンピュータ名、プリンター名、印刷時間などの各項目をメニューから選択して追加することができます。

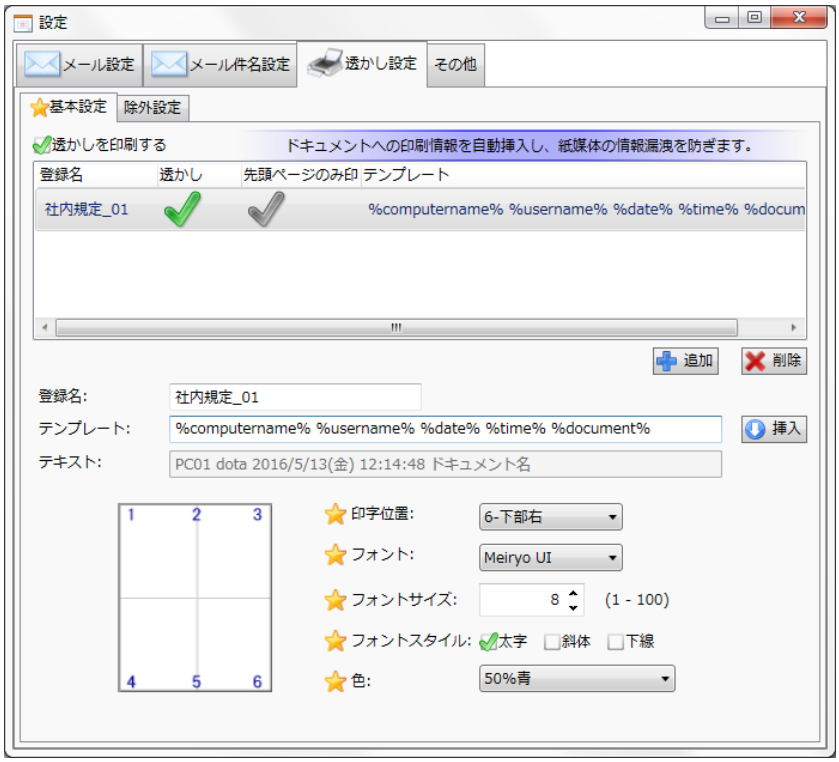
4. 透かし印刷の設定を削除するには、削除する登録名の行を選択し、「**削除**」をクリックします。



Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

【透かし印刷設定例】

透かし設定後の画面は、下図のようになります。



※　上記画像にある入力値はすべて記入例です。

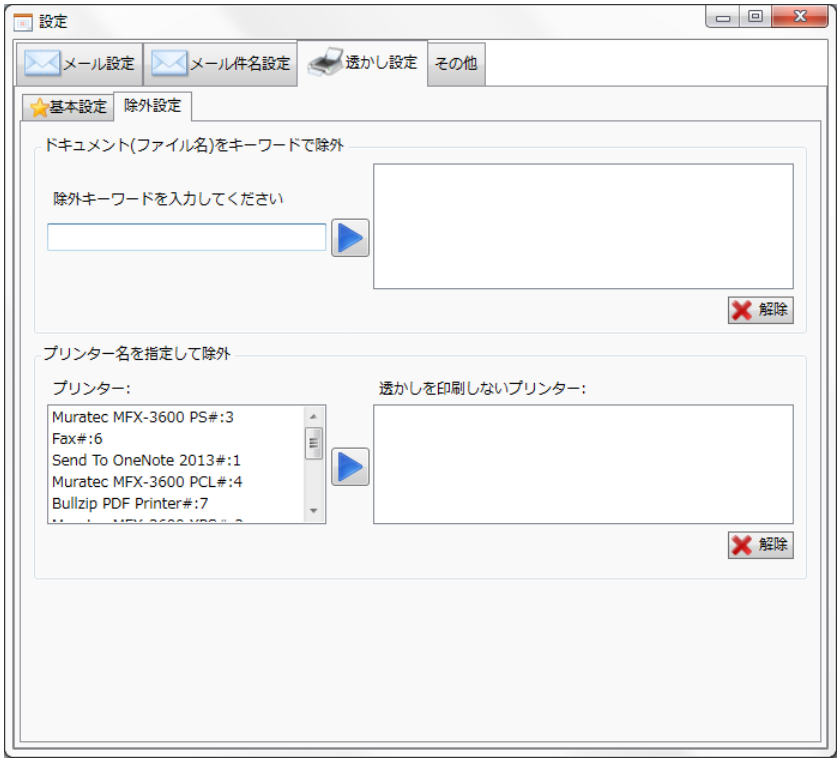
Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

6.4.透かし印刷を行わない条件を設定する

特定のファイル名のファイルや特定のプリンターでは透かしを印刷したくない場合、透かし印刷の対象から除外することができます。「**透かし設定**」タブの「**除外設定**」タブをクリックします。

1. 特定の文字を含むファイル名のファイルに透かしを印刷したくない場合、「**除外キーワードを入力してください**」欄に指定の文字列を入力し、「▶」をクリックします。

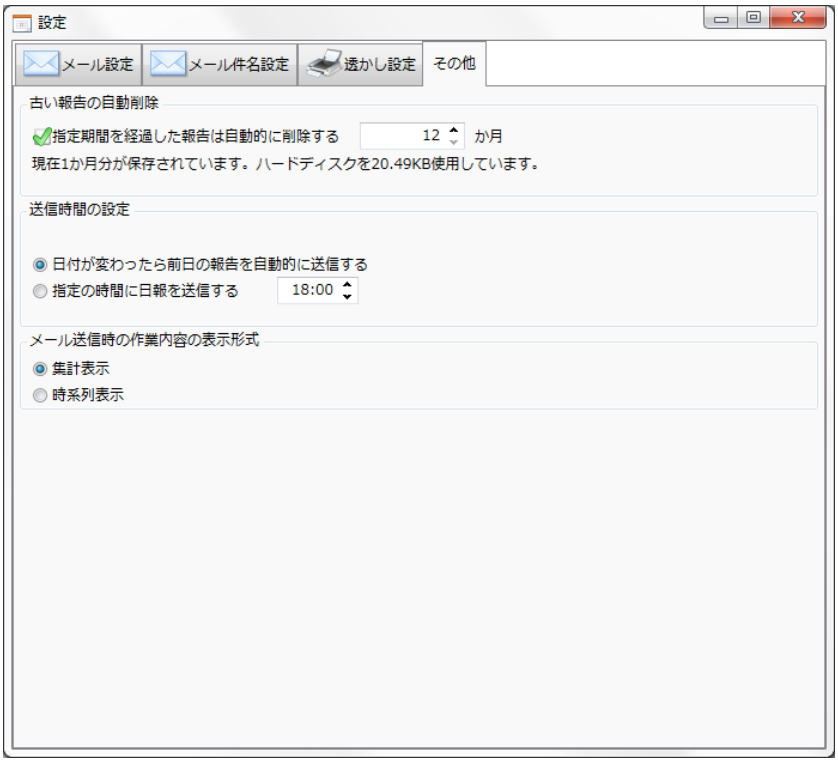
2. 特定のプリンターで透かし印刷を行いたくない場合、「**プリンター**」欄の一覧から指定のプリンターを選択し、「▶」をクリックします。



Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

6.5.その他の設定

1. 「**その他**」タブをクリックします。



2. 「**指定期間を経過した報告は自動的に削除する**」をチェックし、任意の期間を設定すると、設定した期間以前に生成したレポートを自動的に削除します。

3. 「**送信時間の設定**」では、前日までの日報を PC 起動時に送信するか、指定時刻に送信するかを指定することができます。指定されたタイミングでのメール送信に失敗した場合、次回 PC 起動時に再試行されます。

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

4. 「**メール送信時の作業内容の表示形式**」では、日報の「作業内容」の表示形式を、集計表示と時系列表示から選択することができます。

【集計表示例】

作業内容

14:00
1分 アプリ更新
1分 PasoLog.exe
1分 Ahkun
1分 PasoLog セットアップ
1分 PasoLog (スタンドアローン版)
1分 設定

15:00
2分 設定
2分 Ahkun.PasoLog.exe

【時系列表示例】

作業内容

14:00
14:39 - 14:39 アプリ更新
14:40 - 14:40 PasoLog.exe
14:41 - 14:41 Ahkun
14:42 - 14:42 PasoLog セットアップ
14:44 - 14:44 PasoLog (スタンドアローン版)
14:54 - 14:54 設定

15:00
15:22 - 15:22 設定
15:42 - 15:42 設定
15:44 - 15:44 Ahkun.PasoLog.exe
15:56 - 15:56 Ahkun.PasoLog.exe

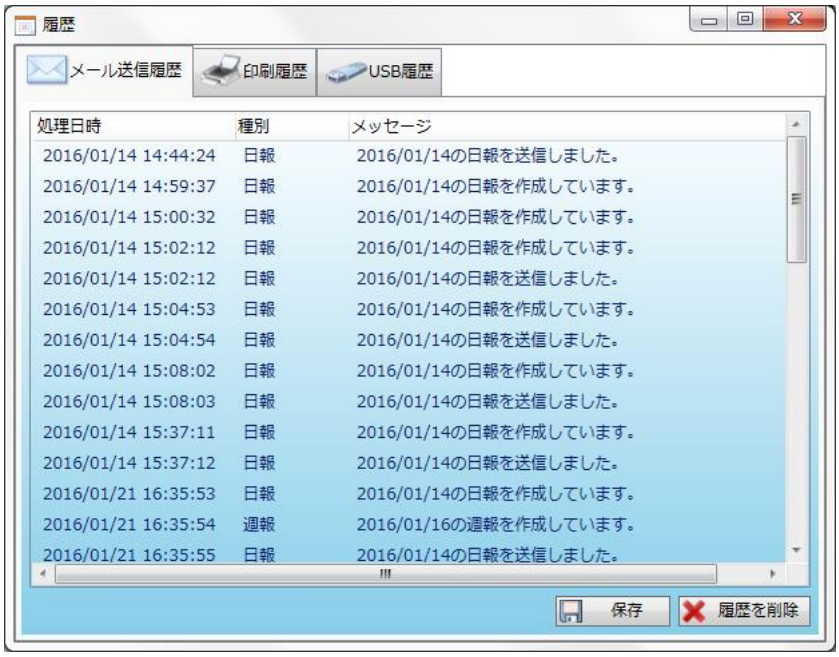
Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

7. 履歴

本製品のメイン画面から、「**履歴**」 をクリックします。

7.1.メール送信履歴

メール送信履歴では、レポートを作成した日時、レポートをメール送信した日時、それらのレポートの種別を、それぞれ表示します。

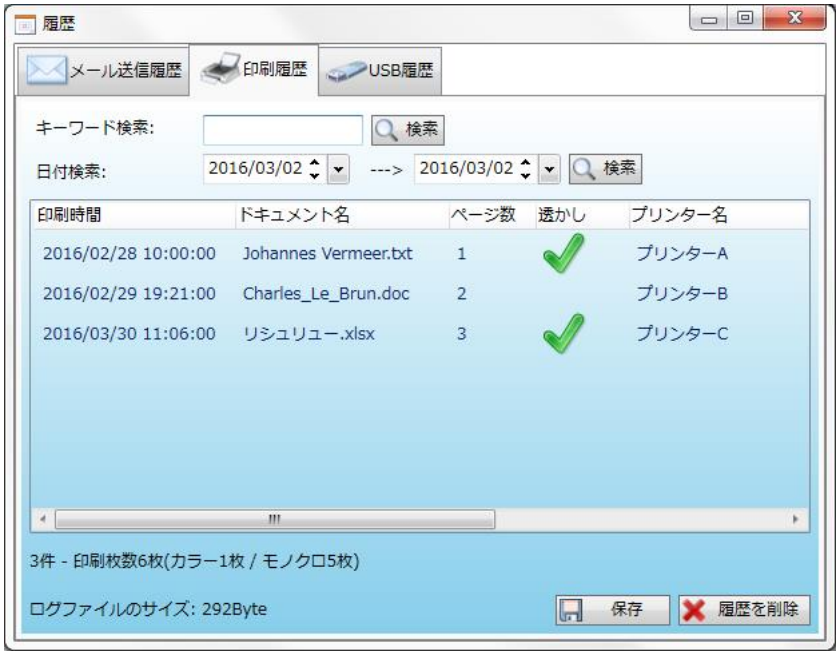


Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

7.2. 印刷履歴

印刷履歴では、印刷時間、ドキュメント名、ページ数、透かし有無、プリンター名、用紙サイズ、カラー/モノクロ、両面/片面、印刷したアプリケーション名、コンピュータ名、ユーザー名 を表示します。

※ プリンタードライバーのうち、PostScript（PS）をサポートしています。PCL など、PS 以外のプリンタードライバーを使用された場合は、一部のログ履歴が正常に反映されない場合があります。

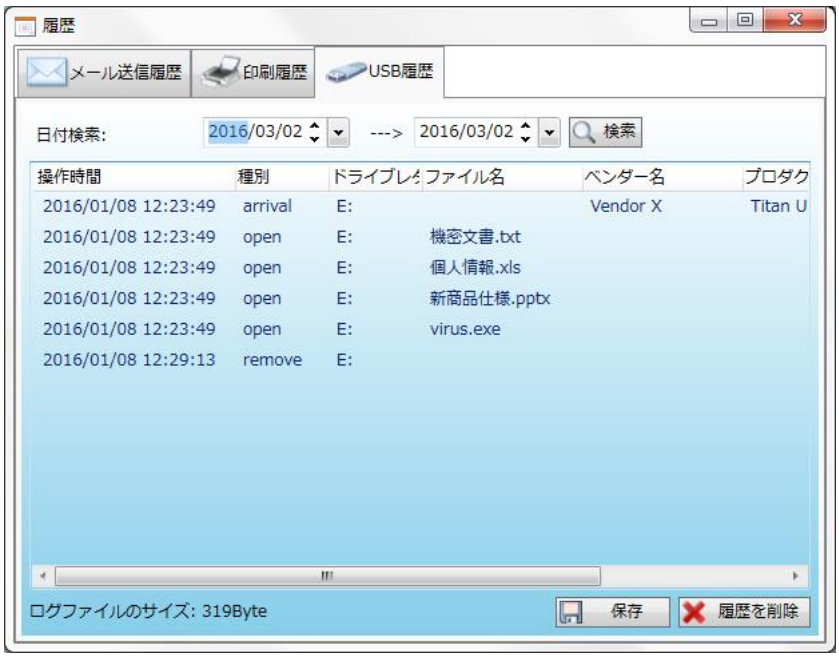


ドキュメント名から履歴を検索するには、「**キーワード検索**」欄にキーワードを入力し、右側の「**検索**」をクリックします。期間を設定して履歴を検索するには、「**日付検索**」欄で開始日と終了日の日付を指定し、「**検索**」をクリックします。「**保存**」をクリックすることで、表示しているログを CSV 形式のファイルへ書き出すことができます。

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

7.3.USB 履歴

USB 履歴では、USB 接続の記憶機器に関する操作時間、種別、ドライブレター、ファイル名、ベンダー名、プロダクト名、詳細を表示されます。



期間を設定して履歴を検索するには、「**日付検索**」欄で開始日と終了日の日付を指定し、「**検索**」をクリックします。「**保存**」をクリックすることで、表示しているログを CSV 形式のファイルへ書き出すことができます。

【USB 履歴で表示される操作の種別】

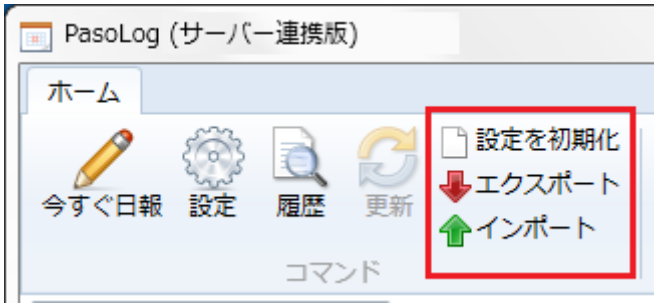
arrival	USB 接続の記憶機器の接続
open	USB 接続の記憶機器からのファイルコピー
copy	USB 接続の記憶機器へのファイルコピー
remove	USB 接続の記憶機器の取り外し

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

8. 設定のインポート/エクスポートと初期化

本製品では、設定情報をファイルにエクスポート(ファイルへ保存)、またはインポート(ファイルから読み込み)することができます。設定ファイルは、設定のバックアップや、別の PC に同じ設定をコピーする場合などに利用できます。また、使用中の設定情報は初期化することができます。

なお、インポート/エクスポート、初期化完了時にメッセージは表示されません。



設定を初期化	現在の設定を削除して、初期設定の状態に戻します。
インポート	保存されている設定(userSettings.dat)を外部ファイルから読み込み、現在の設定を上書きします。
エクスポート	現在の設定を設定ファイル(userSettings.dat)へ保存します。

9. レポート機能

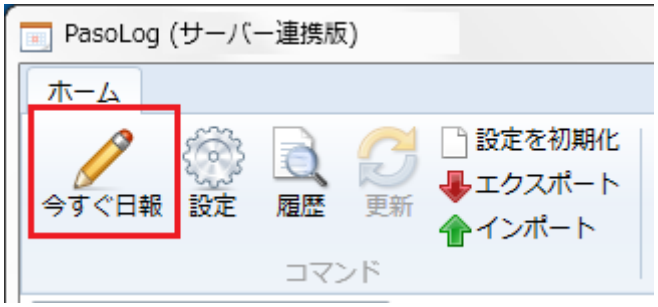
PC の作業時間や使用アプリケーションなどを集計して表示します。

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

カレンダー	レポートを閲覧したい日付を選択します。
戻る/進むボタン	閲覧したレポートを順に切り替えて表示します。一般的な Web ブラウザの戻る/進むボタンと同様の動作です。
レポート表示エリア	レポートが表示される領域です。

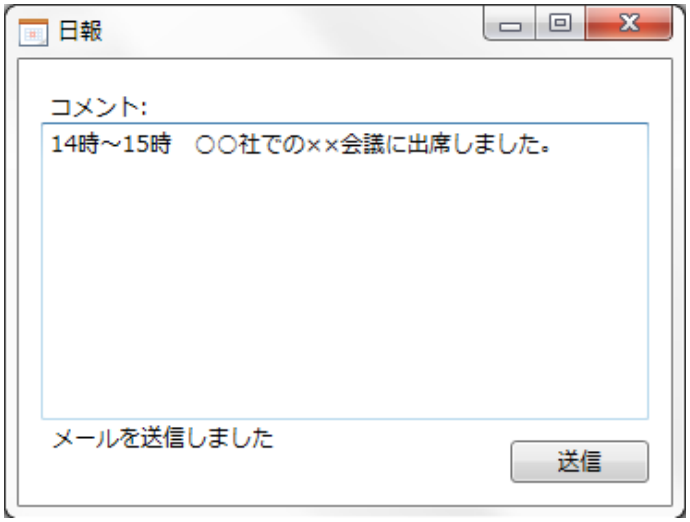
10. 日報の手動送信

1. 本製品のメイン画面から、「**今すぐ日報**」 をクリックします。



※ 日報等のレポートのメール送信を行わないよう設定されている場合、「**今すぐ日報**」は使用できません。レポートのメールを送信するか否かを設定する方法については、「**12. 1. 送信するレポートを選択する**」を参照してください。

2. 表示されたテキストボックスにコメントを入力し、「**送信**」をクリックします。日報が正常にメール送信された場合、画面下方に「メールを送信しました」と表示されます。
正常にメールが送信できない場合は、表示されたエラーメッセージにしたがって、設定内容を確認してください。

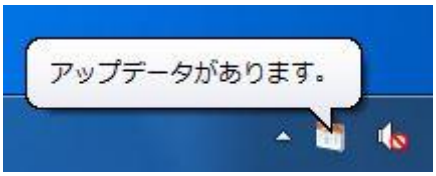


Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

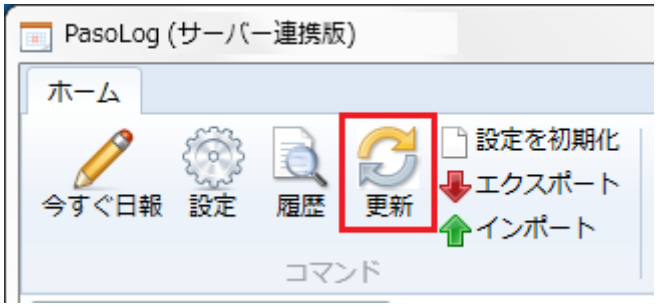
11. プログラムの更新

本製品の最新版が公開された場合、手動で更新することができます。

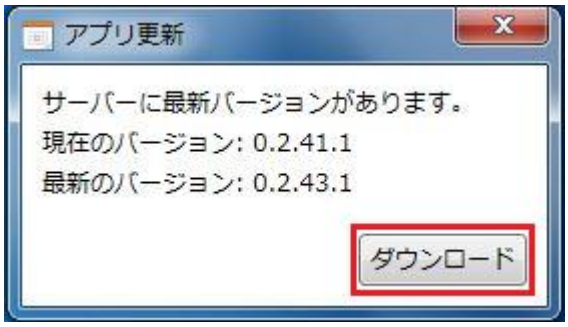
1. 新しいプログラムが存在する場合、タスクトレイに通知メッセージが表示されます。



2. 本製品のメイン画面の「**更新**」ボタンをクリックできるようになります。「**更新**」をクリックします。
   ※ すでに最新のプログラムを利用している場合、「**更新**」ボタンはグレーアウトして無効化されます。

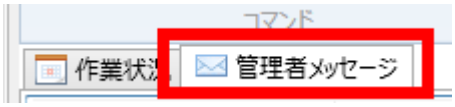


3. 「**ダウンロード**」ボタンをクリックすると、プログラムの更新が開始します。更新が完了し次第、プログラムは自動的に再起動します。



12. メッセージ通知機能

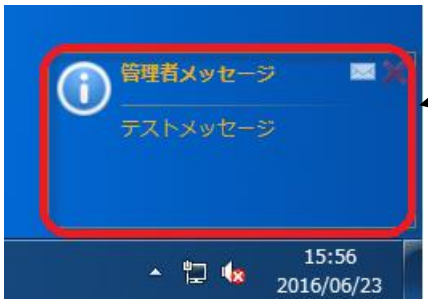
管理者から各クライアントに対して、メッセージを通知する機能が実装されています。
通知されたメッセージは「管理者メッセージ」の画面で確認できます。



管理者側でメッセージが通知される設定がされた場合、または管理者から実際にメッセージが通知された場合、「APL.MainApp」のプログラム名で、でファイアウォールアクセス許可確認メッセージが表示されますので、「アクセスを許可する」を選択します。

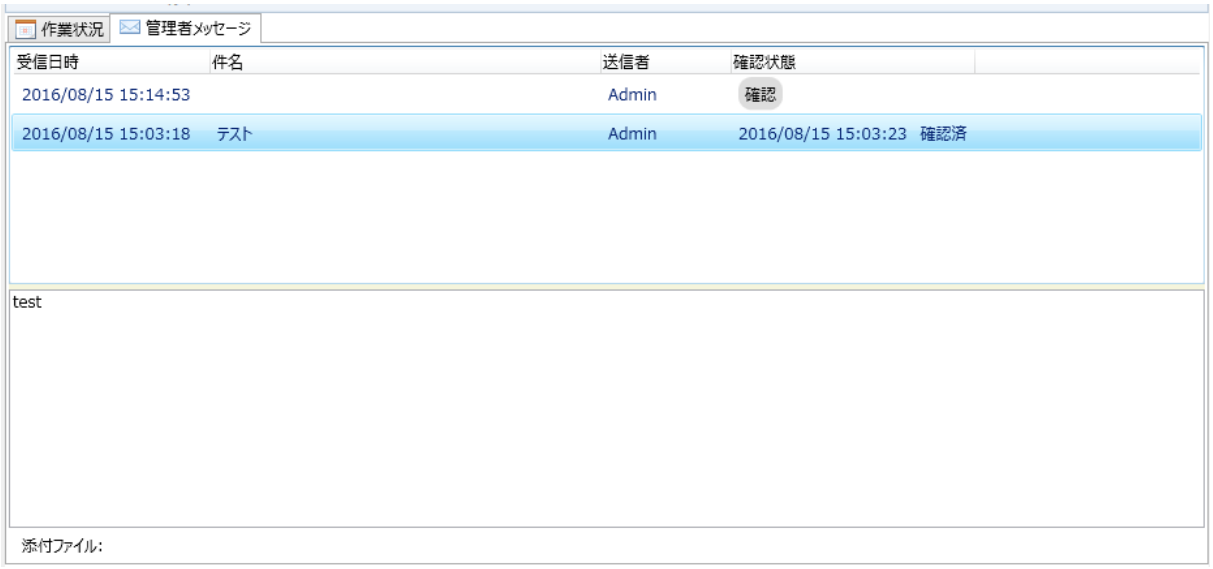
Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

クライアント PC で、メッセージが受信された場合、デスクトップ画面の右下に以下のようにメッセージが表示されます。



メッセージアイコンをクリックすると、メッセージ詳細画面が開きます。

メッセージ確認し、「確認」をクリックすると、管理者にメッセージを確認した通知が送信されます。



Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.

株式会社フーバーブレイン

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町 4-1 22F

E-Mail: support@fuva-brain.co.jp URL: https://www.fuva-brain.co.jp

Copyright © 2018 Fuva Brain Limited. All Rights Reserved.